

定期報告の添付書類

1 農場の平面図

衛生管理区域を明確に記載しましょう。

衛生管理区域への出入口を明確に記載しましょう。

衛生管理区域・畜舎（ふ卵舎）の出入口付近に設置した消毒設備の場所を記入しましょう。

主要道路からの大まかな経路と方位分かるように記載しましょう。

同一敷地内に、家畜の飼養場所と住居が存在する場合は、衛生管理区域と生活区域の区分が分かるよう、住居等を含めて記載しましょう。

平面図作成欄

別紙での提出も可能です（様式自由）

A large grid for drawing the farm floor plan. The grid consists of 20 columns and 20 rows of small squares, defined by dashed lines. It is intended for the user to draw the layout of the farm, including the hygiene management area, animal housing, and other structures.

2 必要のない者を衛生管理区域に立ち入らせないようにするとともに、衛生管理区域に立ち入った者が飼養する家畜に接触する機会を最小限とするために講じた措置

- (1) 関係者以外の衛生管理区域への立入制限をどのように実施していますか？
(複数回答可)

衛生管理区域の区画の方法
<input type="text"/>
例) 柵、ロープ、植栽、プランター、白線、その他(具体的に記入して下さい)
立入制限の表示方法と内容
<input type="text"/>
例) 立看板、交通標識(コーン等)と看板、その他(具体的に記入して下さい。) <看板の表示内容もご記入ください> (例) 家畜伝染病予防のため、関係者以外立入禁止

- (2) 衛生管理区域に立ち入った者が、むやみに家畜に接触しないように、どのような方法をとっていますか？
(複数回答可)

<input type="text"/>
例) 畜舎出入口の戸締り・ロープ等の設置、立入者へのつきそい 畜舎出入口への看板設置、畜舎開口部へのネット・金網等の設置 その他(具体的に記入して下さい。) <看板の表示内容もご記入ください> (例) 家畜伝染病予防のため、関係者以外立入禁止

- (3) 車両や人による病原体の侵入を防止するため、衛生管理区域及び畜舎の出入口にどのような消毒設備を設置していますか？
(複数回答可)

衛生管理区域(又は農場敷地)の出入り口
<input type="text"/>
例) 消毒薬噴霧器(車両用)、消毒槽(車両用)、消毒ゲート、消毒マット 消石灰帯、踏込み消毒槽、手指消毒スプレー その他(具体的に記入して下さい。)
畜舎等の出入り口
<input type="text"/>
例) 消毒薬噴霧器(身体・物品用)、踏込み消毒槽、消毒マット、消石灰帯 手指消毒スプレー、その他(具体的に記入して下さい。)

3 畜舎ごとの家畜の飼養密度

畜種ごと、畜舎ごとに記入してください

「家畜を収容している最小単位の区画 ÷ 収容頭羽数」により算出してください

畜舎区分は、「搾乳牛舎」「育成牛舎」や「母豚舎」「離乳豚舎」「子豚舎」「肥育豚舎」等

(畜舎区分)	(畜舎の床面積)	(収容等羽数)	(飼養密度)
_____	_____ m ²	_____ 頭	= _____ m ² /頭 (羽)
_____	_____ m ²	_____ 頭	= _____ m ² /頭 (羽)
_____	_____ m ²	_____ 頭	= _____ m ² /頭 (羽)
_____	_____ m ²	_____ 頭	= _____ m ² /頭 (羽)

4 埋却用地の確保の状況 (馬の所有者は記入する必要はありません)

(1) 埋却用地を確保していますか？

例) はい、いいえ

「はい」の場合は、以下の ~ の設問の該当するものにチェック、または、必要事項に記入してください。

所在地、面積、家畜の飼養場所からの距離を記入してください。

【所在地】 _____

【面積】 _____ m² 【距離】 _____ km

その土地はどのように利用していますか？

例) 山林、畑、田、原野・空地、放牧場、その他

その土地に埋却する場合、速やかに埋却を行うため留意することはありますか？

例) 重機を搬入するために道路の拡張・整備が必要
山林の伐採が必要、傾斜地のため整地が必要
水源・河川が近いので汚染防止が必要
特になし(すぐに埋却可能)
その他(具体的に記入して下さい。)

埋却用に確保している土地の所有者はどなたですか？

例) 本人、本人以外

ア 本人以外の場合は、本人との関係について記入してください

例) 親、兄弟、子、親戚、知人、その他

イ その土地の所有者の名前を記入してください

ウ 埋却用地として利用することについて、承諾が得られていますか？

例) 承諾を得て書面契約している、承諾を得ているが書面契約はしていない、承諾を得ていない

契約の概要(利用期限、利用条件、用途など)を記入

埋却用地の近隣住民その他の関係者に対し、埋却の実施に関する説明をし、承諾が得られていますか？

例) 説明し承諾を得ている、説明しているが承諾は得ていない、説明していない

(2) 埋却以外の処理方法について検討している場合は、下記に必要事項を記入してください。

処理方法、処理施設の名称・住所、家畜の飼養場所からの距離を記入してください

ア 処理方法

例) 焼却処理、化成処理

イ 施設の名称・所在地住所

【名称】	
【住所】	

ウ 飼養場所から施設までの距離 _____ km

処理施設の利用について、施設側の承諾は得られていますか？

例) 説明し承諾を得ている、説明しているが承諾は得ていない、説明していない

当該施設の近隣住民、関係者の承諾は得られていますか？

例) 説明し承諾を得ている、説明しているが承諾は得ていない、説明していない

- (3) 埋却用地の確保や埋却以外の処理施設を利用するために、どのようなことに取り組んでいますか？（埋却用地や埋却以外の処理施設を確保していない方への質問です。）

例) 埋却地としての利用を地権者に相談している、農協・役場の担当者に相談している、親戚・知人に土地の利用を相談している、候補用地を探している、埋却用地の購入を検討している。その他（具体的に記入して下さい。）

家畜の種類ごとに必要となる埋却地の標準面積

牛等の場合 5 m²/頭（月齢が満24月以上のものに限る。）

豚等の場合 0.9 m²/頭（月齢が満3月以上のものに限る。）

家きんの場合 0.7 m²/100羽（日齢が満150日以上のものに限る。）

5 農場ごとに作成する飼養衛生管理マニュアルを報告用紙に添付してください

すでに家畜保健衛生所に提出された方、又は家畜保健衛生所が農場立ち入り時に確認している場合は、提出不要です。

- 6 大規模所有者 の場合は、従業員が「特定症状」を確認した場合に、家畜保健衛生所へ直ちに通報することを規定した書面の写しを、報告用紙に添付してください。（馬の所有者は添付する必要はありません）

大規模飼養者の定義

畜 種		頭羽数規模
牛	肉用牛繁殖・肥育（24カ月齢以上）	200頭以上
	乳用雌（24カ月齢以上）	
	乳雄肥育・交雑種肥育（17カ月齢以上）	300頭以上
	乳雄・交雑種育成（4カ月齢以上17カ月齢未満）	
	その他の牛（4カ月齢以上24カ月齢未満）	
水牛及び馬		200頭以上
鹿、めん羊、山羊、豚及びいのしし		300頭以上
鶏及びうずら		10万羽以上
あひる、きじ、だちょう、ほろほろ鳥及び七面鳥		1万羽以上